

Course number		U-LAS23 10002 SJ48					
Course title (and course title in English)	中国語 I A (演習) C1201,C1202,C1203,C1204,C1205,C1206,C1207,C1208,C1209,C1210,C1211,C1212,C1213,C1214,C1215,C1216,C1217,C1218,C1219,C1220,C1221,C1222,C1223,C1224,C1225,C1226,C1227 Elementary Chinese A			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor,LIU,Aiqun Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor,Aki Tsumori		
					Part-time Lecturer,KOU MEIGETSU Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,Shiro Onodera Part-time Lecturer,CHENG GAOYA Part-time Lecturer,Jiang Ruo Bing Part-time Lecturer,Wang , Guihong Part-time Lecturer,CHOU REI Part-time Lecturer,Lin Shukumi Part-time Lecturer,SON BUNSYU Part-time Lecturer,Yin , Wenyi Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,MATSUE TAKASHI Part-time Lecturer,KYO ENKA Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor,NINOMIYA MINAKO Institute for Research in Humanities Assistant Professor,LI YUAN Part-time Lecturer,LIN LITING		
Group	Languages			Field(Classification)			
Language of instruction	Japanese			Old group	Group C	Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters	2025・First semester	
Days and periods	Mon.3/Mon.4/Tue.2/ Tue.3/Tue.4/Tue.5/ Wed.4/Thu.1/Thu.2/ Thu.3/Thu.4/Fri.2/Fri.3/Fri.5		Target year	All students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]							
本授業は、初めて中国語を学ぶ学生を対象にしたものであり、簡単なスキットと初歩的な文法事項を段階的に学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業では特に発音練習、聞き取り練習を重視し、中国語の運用能力を伸ばしてゆくことを目的とする。文法の授業と連携したかたちで、授業をすすめる。							
[Course objectives]							
中国語の発音体系を十分に理解した上で、基本的な中国語の聞き取り能力と表現能力とを身につける。北京などを舞台としたスキットを題材としつつ、広く中国の文化に対する理解を深める。							
[Course schedule and contents]]							
この講義はフィードバック（方法は別途連絡する）を含む全15回で行う。 最初の3回の授業では、テキストの「発音編」に基づきながら、中国語の表音システムであるピンイン（ローマ字綴り）の学習を通じて中国語の発音体系のあらましを習得する。 その後、テキストの「本文編」とその「練習問題」を利用しつつ、正確な発音や基本的な聞き取り							

能力の養成、表現力の習得を目指す。前期は発音編と本文編第九課までを学びながら、特に、基本的な文章をきちんと発音し、また聞き取れるようになることをめざす。原則として1回の授業で本文編1課分を学習する。

なお、Web上にも教材や練習問題の音声置き、履修生には24時間自由なアクセスを認め、その自学自習を支援する。

本授業は、所定の文法の授業と連携して行われるため、かならずセットで履修しなければならない。

この授業だけの履修は原則として認められない。各回において学ぶ内容（発音事項・文法事項）は次のようである。授業では、これらの文法事項を用いた文や会話の聞き取りを行い、その内容に対する質問に中国語で答える練習をも行う。

- 第1回 発音編「中国語の音節構造」「声調」「韻母 その一 単母音」「声母 その一」
- 第2回 発音編「韻母 その二 複合母音」「声母 その二」「韻母 その三 鼻音を伴う母音」「第3声の発音」
- 第3回 発音編「簡単なフレーズ」「声調変化」「軽声」「儿化」
- 第4回 第一課、「人称代詞」「動詞述語文」
- 第5回 第二課、「連体修飾1 “名詞/代名詞+的+名詞”」「判断詞“是”“不是”」「副詞“都”“也”」
- 第6回 第三課、「形容詞述語文」「指示代詞」「動詞“在”」
- 第7回 第四課、「疑問代詞“shen me”」「助動詞“想”など」「副詞“就職”」「動詞“有”」「方位詞」
- 第8回 第五課、「連動文」「時間詞1 “今天”など」「文末の語気助詞“ma”“ba”“ne”」「連体修飾2 “形容詞+的+名詞”」
- 第9回 第六課、「選択疑問文」「比較表現」「疑問代詞“weishenme”“zenme”」
- 第10回 第七課、「連体修飾3 “動詞句+的+名詞”」「進行表現」「“喜歡”+動詞/名詞」
- 第11回 第八課（前半）、「主述構造を目的語とする動詞」「“对...感興趣”」
- 第12回 第八課（後半）、「副詞“一直”」「二重目的語」
- 第13回 第九課（前半）、「時間詞2 年・月・日・曜日・時刻」「さまざまな“了”」
- 第14回 第九課（後半）、「アスペクト助詞“過”」「動詞+“一下”」
- 《期末テスト》
- 第15回 フィードバック

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

原則として定期試験80%、平常点20%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。中国語の正しい発音の修得、および基本的な語彙・文型の聞き取り能力とそれらを用いた表現能力の修得とが評価の基準となる。

[Textbooks]

道坂昭廣 他『中国語の世界—北京・2025—』（大地社）

[References, etc.]

（References, etc.）

詳細な学習方法や、辞書及び参考書については、最初の授業や授業の中で紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

Web上に教材や練習問題の音声を置く。24時間自由にアクセスできるので、必ず授業前に発音・聞き取りの練習をしておくこと。また、練習問題が宿題となることもある。必ず復習とともに練習問題等の課題を行うこと。

[Other information (office hours, etc.)]

最初の授業において紹介する。